



イベント 終了しました

経済史100年×ポピュラー音楽史100年－文化は経済の鏡である。－

キーワード	日比谷カレッジ
内容	<p>日本経済の100年（1913－2013）の歴史を通観しながら、ポピュラー音楽の変遷を考察します。</p> <p>100年前、第1次大戦（1914－18）を機に日本経済は急速に成長し、多数の企業が生まれ、産業構造は大きく変わりました。</p> <p>大衆文化の時代となり、東京では帝国劇場、関西では宝塚少女歌劇団が誕生。第2次大戦後は歌謡曲が隆盛に、70年代にはシンガー・ソングライターの時代へ、80年代後半にデジタル化が進み、90年代後半からインターネット時代に入ります。経済、産業、テクノロジーの変化は、ポピュラー音楽と音楽産業を変え、アーティストの音楽づくりも変えていきました。</p> <p>こうした100年間の経済史と音楽史を、本田美奈子さんの歌手人生を軸に、歴史的な音源を紹介しながらお話しします。</p> <p>－開催日時－ 全2回ともに15:00～17:00、土曜日の開催です。</p> <p>①前編 9月14日（土）「大衆文化開幕の時代」 ②後編 9月21日（土）「デジタル時代の音楽と経済」</p>
日にち	2013年09月14日（土） 15:00から17:00

日にち説明	当日の受付14：30～
場所	4階 スタジオプラス（小ホール）
関連ファイル	講座チラシ
定員	60名（申込順）
参加費用	2回2000円（千代田区民1000円）
講師・出演者	坪井賢一
プロフィール	<p>■坪井 賢一（つぼい けんいち） 株式会社ダイヤモンド社 取締役。1954年生まれ。1978年ダイヤモンド社に入社。「週刊ダイヤモンド」記者、副編集長などを経て、1999年から2001年まで編集長。現在、取締役。</p> <p>著書に『改訂4版 めちゃくちゃわかるよ！経済学』（ダイヤモンド社、2012）、『めちゃくちゃわかるよ！金融』（ダイヤモンド社、2009）、『浦安図書館を支える人びと』（共著、日本図書館協会、2005）、『複雑系の選択』（共著、ダイヤモンド社、1997）等。</p>
主催	千代田区立日比谷図書文化館
問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館（03-3502-3340）
申込期間	2013年07月25日 10:00 から2013年09月14日 15:00
申込方法	電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）、当館(1階受付)いずれかにて、①講座名（または講演会名）、お名前（よみがな）、電話番号をご連絡ください。
関連リンク	ダイヤモンド社のウェブマガジン「ダイヤモンド・オンライン かの残響、清冽なり」
発信日	2013.07.25



印刷



リストに追加

ツイート